



学校だより

清流

立山中央小学校

令和2年4月

目指すのは・・・みんなの「楽校」

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、3月以降予定していた学校の活動や取組が途絶える厳しい状況が続いています。学校にとって1年間のスタートとなるこの時期に、私は、毎年「今年は、こんな学校にしたい」「こんな子供たちに育てたい」と思いを巡らせてきましたが、改めて、子供たちも教職員も通うのが楽しい、自分も周りの人も楽しいと思える場所「楽校」にしたいと考えました。

学校の教育目標 「自分らしさを発揮し、輝く子供の育成」

五百石・下段・大森の三地区が統合された昭和42年から昭和の終わり頃まで、本校は「生き生きと学習し行動する子供を育てる」ことを目指してきました。私は、この趣旨を受け継いで教育目標を設定しています。子供たちが「ぼく（わたし）はこんなことをがんばっているよ」と自信をもって言えるよう支援していきます。

◎ **始業式**では、「みんなが楽しく通う『楽校』づくり」を私の目標として紹介し、以下の話をしました。

- 1 ピンチのときこそ一人一人がよく考えて行動しよう
 - ・今、私たちにできる簡単なことは「マスクの着用」と「こまめな手洗い」
 - ※現在は「家で過ごすこと」が最も大切です
- 2 気持ちを切り換え、一つ上の学年として考え、行動しよう
- 3 自分の「得意なこと」「がんばれそうなこと」を見付けよう
 - ・運動、勉強、挨拶、係活動、ゴミ拾い等、何でもよい
- 4 「挑戦」「努力」「感謝」を意識して、自分の力を最大限に伸ばそう
 - ・「**挑戦**」 → 「やってみよう」から始めよう
 - ・「**努力**」 → 「昨日までの自分を超えよう」
 - ・「**感謝**」 → 自分から「おはよう」「ありがとう」を言おう

◎ **入学式**では、92名の新入生に「学校が大好きになってほしい」と伝えました。

- ・少し難しい勉強でも、先生や友達と一緒に考えれば、分かるようになる
- ・苦手な給食でも、少しずつ食べれば、食べられるようになる
- ・友達と思い切り運動すれば、体が強く大きくなる

また、保護者には、以下に示す三つの「かける」をお願いしました。

- ◇ **手をかけ**、一緒に取り組んでほしい
- ◇ **声をかけ**、できたかどうか確かめてほしい
- ◇ **目をかけ**、温かく見守ってほしい

上記のことを子供たち、教職員、家族みんなが一体となって取り組むことができれば、本校はきっと、みんなの「楽校」になると信じています。保護者のみなさまには、本年度も格別のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。